

名大の時間

学生生活とアルバイト

めて間もない頃は「今はまだアルバイトしなくていいや」と思っていました。

それは高校時代にアルバイトの経験がなく、東北出身の私にとって、北海道名寄市という新天地に移り住むだけでも大変なことだったからです。また、大学の講義を受け、家事を行ってと、初めてのこ

という気持ちになっ
ていました。

しかし、2年生になる頃には、学生生活も徐々に慣れ、新しいことにチャレンジすることも、学生生活の醍醐味の一つなのではないかと考
えるようになりまし
た。そこで、ようやくアルバイトを始めま
した。

アルバイトを始め

て、まず感じたことは、働くことの大変

さでした。私は接客を含めた店でアルバ
イトを始めました

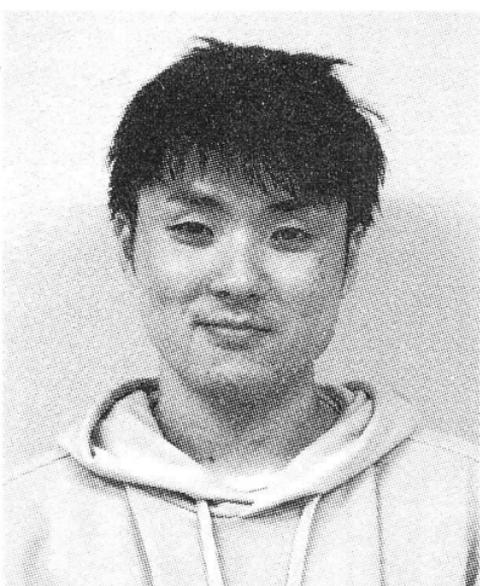
が、まず自分ですべき作業の多さに驚
きました。作業を進
めるために上司に報
告や連絡、相談をし
たり、他の人とコミ
ュニケーションをと
ったり、とにかく日
々学びながら作業を
し続けていました。

そんな中、これは
社会に出るために重

要なことを学んでい
るのではないかと気
がついたのです。社
会に出れば、年齢差
に関係なく自分が学
んできたことを発揮
することが求められ
ます。特に連絡を取
り合っ
て情報を共有
することは、どの仕
事の現場でも重要で
あると思います。そ
の重要なことを今の
うちから学べている
と考えることができ
るようになりまし
た。

アルバイトはお金

を稼ぐ一つの手段で
すが、見方を変えれ



ばそれは社会に参加
していることになり
ます。大学生の内か
らアルバイトの経験
を積むことで、今後
の社会人生活を、よ
り良いものにでき
ると思
いました。

私にとってアルバ
イトは社会で活躍す

るための一つの過程
であり、これらの経
験から得たものを活
かして、たくさんの
人と連携して管理栄
養士として頑張っ
てい
きたいと思いま
す。

栄養学科4年生
川村真仁

私が大学生とな
り、一人暮らしを始

とを始めるのが怖い

て、まず感じたこと
は、働くことの大変

さでした。私は接客
を含めた店でアルバ
イトを始めました

が、まず自分ですべき
作業の多さに驚
きました。作業を進
めるために上司に報
告や連絡、相談をし
たり、他の人とコミ
ュニケーションをと
ったり、とにかく日
々学びながら作業を
し続けていました。

そんな中、これは
社会に出るために重

要なことを学んでい
るのではないかと気
がついたのです。社
会に出れば、年齢差
に関係なく自分が学
んできたことを発揮
することが求められ
ます。特に連絡を取
り合っ
て情報を共有
することは、どの仕
事の現場でも重要で
あると思います。そ
の重要なことを今の
うちから学べている
と考えることができ
るようになりまし
た。